

ツール・ド・北海道2016(第30回大会)のポスターデザインについては、公立大学法人札幌市立大学との地域産学連携協力の下に、同大学デザイン学部の学生から募集し、この度、応募作品の中から入賞作品3点を選出しました。このうち、水石公基さんの作品を最優秀賞とし、公式ポスター採用作品とすることに決定致しました。入賞作品は次のとおりです。また、入賞者に対する表彰式が、6月24日、札幌市立大学において行われました。



最優秀賞（ポスター採用作品）

札幌市立大学デザイン学部 水石公基 さん

（作品のアピール）

「疾走感」を見る人に強く印象づけるようなデザインを心がけました。選手一人を中央に大きく配置し、赤く染めることで、選手の力強さ、ひいては大会のレベルの高さを表現しました。



優秀賞

札幌市立大学デザイン学部 金山小桃 さん

（作品のアピール）

選手の疾走感や熱意をイラストと色彩によって表現しました。文字情報を黒にしイラストとのコントラストに差をつけ見やすくかつ目立つデザインになっていると思います。



優秀賞

札幌市立大学デザイン学部 堀田 落 敏 さん

（作品のアピール）

競技中の選手を横から見たシルエットを単純化して縦方向に配置することで、インパクトが際立つように工夫しました。遠くから見た時は全体のシルエットに、近くから見た時は、その中に配置した写真へと、二段階で視線誘導できると考えています。1人の選手のシルエットのなかにたくさんの選手の写真が配置されていることには、全員が1つの目標(ゴール)に向かっていく、進む方向は同じであるという意味も込めました。

札幌市立大学における表彰式の模様



最優秀賞 (ポスター採用作品)



最優秀賞 水石 公基 さん



優秀賞 金山 小桃 さん



優秀賞 堀田 路敏 さん



後列左から 札幌市立大学デザイン学部専任講師 (公財) ツール・ド・北海道協会  
福田 大年 さん 山本 隆幸 理事長

前列左から 金山 小桃 さん 水石 公基 さん 堀田 路敏 さん